

# 第1回 作文コンクール —横江金夫賞—

NPO 法人  
ライフハピネス



社会福祉法人  
共愛会

特定非営利活動法人ライフハピネス（以下、「ライフハピネス」という。）は、社会福祉法人共愛会（以下、「共愛会」という。）と共催し、「作文コンクール—横江金夫賞—」を実施し、令和8年2月25日（水）午後3時から共愛会の特別養護老人ホーム第2共愛の里で表彰式を開催しました。

表彰の部では、最優秀賞—横江金夫賞—は3作品に、また、ライフハピネス賞は2作品に、表彰状、副賞が授与されました。

表彰の部終了後、記念撮影を行いました。

記念講演の部では、共愛病院の病診連携事例発表と名古屋市中川区正色地区の小中学生・中学生で構成する「しょうしき子ども劇団」の発表がありました。

第一回 作文コンクール—横江金夫賞—
表彰式次第
開会の辞
共愛会 理事長挨拶
審査講評
表彰状授与
審査委員紹介
来賓紹介
来賓祝辞
記念撮影
記念講演次第
病診連携の事例発表
・共愛病院 院長挨拶
・事例発表
しょうしき子ども劇団発表会
ライフハピネス 理事長挨拶
閉会の辞

**主催：特定非営利活動法人ライフハピネス／共催：社会福祉法人共愛会**

担当 社会福祉法人共愛会 法人本部 橋本 薫・上田 真穂(080-3684-2548)

住所 〒454-0945 愛知県名古屋市中川区下之一色町字権野 108 番地の4

TEL 052-301-0050 FAX 052-301-0020

## 作文コンクール ―横江金夫賞― 実施要領

### 1 趣旨

ライフハピネスは、社会福祉事業の将来の担い手の育成事業及び地域福祉の推進事業に資することを目的とし、学校教育法に規定する大学等（学部、学科を問いません。）に進学している18歳以上の学生を対象に、いかなる人も豊かな人生を過ごすという考えを軸に「世の中の役に立つ」をテーマとした作文を募り、審査委員会で選考・決定する。

### 2 主催・共催

ライフハピネス・共愛会

### 3 募集課題

「世の中の役に立つ」をテーマとする。

#### ・保健、医療又は福祉の増進部門

地域貢献、福祉・介護、社会や世界への意見

#### ・社会教育の推進部門

家庭生活、学校生活、環境問題、社会や世界への意見

#### ・子どもの健全育成事業

国際理解・国際交流、遊び・友だち・旅行、未来への希望・提案

## 審査委員会

### 1 開催日時

令和8年2月4日（水）午後3時30分から 約1時間

### 2 審査委員名簿（敬称略）

審査委員長 前社会保険診療報酬支払基金 理事長 伊藤 文郎

審査委員 中部大学教授（文学博士） 寺井 一

審査委員 特定非営利活動法人 愛・知・みらいフォーラム 理事長 平松 直巳

審査委員 共愛会 理事 三木 匠郎

### 3 結果

最優秀賞―横江金夫賞―

・保健、医療又は福祉の増進部門

「研究者として医療を支える」

・社会教育の推進部門

「見えにくい特性と見ようとする社会」

・子どもの健全育成部門

「社会教育推進のために今やれること」

ライフハピネス賞

「支えるって、こんなに広い」

〃

「地域ボランティアで気づき」

# 作文コンクール —横江金夫賞— 表彰式の様子

## 表彰の部



## 共愛会 理事長挨拶



## 横江金夫賞（最優秀賞）授与



## 来賓祝辞



## 記念講演の部

### 共愛病院 院長挨拶



### 共愛病院 病診連携事例発表



## しょうしき子ども劇団発表

## ライフハピネス理事長挨拶

